

生涯学習

教える楽しさ、学ぶよろこび

上田自由塾 だよい

平成31年3月

第23号

平成30年度閉塾式

上田市教育委員会 教育長 峯村秀則様



「誰でも先生、誰もが塾生」という本塾のユニークな市民型、参加型のコンセプトが大勢の皆さんに受け入れられ今年度も約200講座、延べ3000名の受講生が参加されたという事で、本塾の魅力が心を引き付けているという風を感じております。

ここで紹介したいのは学校を退職された校長先生方が作られた文集で、「上田自由塾」の講師をお務めされている宮崎勝義先生の玉稿の中の一部です。「長野カルチャーセンター」のハーモニカ教室に入り、練習を積み重ね、一番勉強になった事は教える立場から学ぶ立場に替わり出来ない時の切なさ、出来た時の喜び、学ぶ側からの願いや思い、表現する事の楽しさを実感としてつかめた事だった。更に人間の本質だろうか、1つの事が出来るようになるとその次の事を求めたくなる。宮崎先生もハーモニカ振興会の指導者認定試験に挑戦した。と言う風に書かれております。生涯学習の本質真髄であるなど、痛く感銘を受けました。

「上田自由塾」が上田の地で益々発展され、塾生の皆様が健康でご活躍されることをご祈念申し上げ簡単ではございますがお祝いの言葉とさせていただきます。

自由塾での学びを振り返って

「誰でも五行歌会」講座 風祭智秋 講師



私が塾生さんと楽しみ学んでいるのは、とにかく「五行で書けばいい」という五行歌です。25周年を迎える五行歌の会は、平成の文芸と呼ばれています。詩や歌というと何だか難しい感じがしますが、季語や難しい言葉を知らなくても五行歌は五行という事しか決まりはありませんので、限りなく敷居が低い文芸でございます。思っている事、嬉しくとも辛くとも悲しくとも五行の言葉に書き連ねる事によって自らの思いをしっかりと見つめる事が出来、深めることが出来、また前を向き直ることが出来るのです。1年目は私の力不足もあり開講できず、一念発起し歌集を制作したり、新聞に掲載をお願いしたり、文化祭で五行歌のブースを作らせて頂いたり、何とか上田に五行歌の種を蒔こうと努力を重ねてまいりました。また公開講座開催の時には県外遠方より五行歌の講座を受けてみたいという方々にもお越しいただき、上田自由塾を広く皆様に知って頂く良い機会となりました。

上田自由塾の更なるご発展を心よりご祈念申し上げます。最後にここに集って下さいました私の大切な皆様へ、つたない一首を捧げます。

以上ご挨拶に代えさせていただきます。

やり直す気は
さらさらないから
今日を
全力で
生きつくす

自由塾での学びを振り返って

「初めて学ぶ腹話術」講座 塾生 岡村真弓様

今年度初めて「初めての腹話術」講座を受講させていただきました。

講師の先生と事務局の皆様の配慮をいただき、受講させていただける事になり感謝しております。毎月第3土曜日に受講を楽しみに、駒ヶ根市から和田峠を越えて上田に通ってまいりました。

さて腹話術講座の活動は人形作りからスタートし、毎回、普段使わない種類の声と、腹筋を使って発声練習をします。先生演じる、お手本の羊のメエメエちゃんやためおばあちゃんのキャラクターはまるで生きているよう。少しずつでも先生のような世界観を表現できたらと皆思っ活動してきました。日常生活では子供達との心の距離感を縮めたい時などに、最近是人形を出します。すると子供達に笑顔が見られ和やかなムードになります。この自由塾で学んだ事は生活のうえで、とても生かされている事を嬉しく思います。



きんちゃんと一緒に少し腹話術の実演で楽しませていただきました。

子ども向け冬季講座



アジサイ

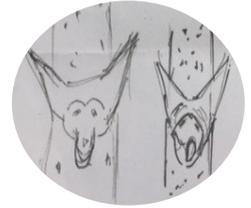


カラスサンショウ

講師手書きの
冬芽の一例



クルミ



ニセアカシア

冬芽の観察講座・・・講師が自ら描いた動物に似た面白い絵を見本に、里山にある色々な樹木の冬芽を観察。拡大鏡を使って冬だけに見られる冬芽の現象の学習。四季を通して春は芽が出て、夏に花を咲かせ、秋には紅葉、そして葉が落ちて冬を迎える。それを繰り返している自然の営みは素晴らしい。本で見ただけではわからない木や花が、暖かな春に向かう色々な顔を探すきっかけになるといいですね。

冬芽の種類はいろいろ!!

- *ウロコのように鱗片で覆うもの。
- *ムクムクと毛のようなもので覆うもの。
- *芽のまわりを油状で覆うもの。
- *葉芽の中に小さく固まっているもの
これはほんの一例だそうです。



おうちカフェ X' mas 親子パン教室・・・

初めての参加、小学校最後の参加、家族全員での参加などいつもにぎやかです。

講師は毎回、見た目も綺麗で素敵、美味しくて家の食卓にも参考になるようなレシピを考えていただいているようです。

リンゴのスライスを色付けし、素敵なバラのカップケーキに!!

塩田のケーキやさんクリスマスバージョン・・・

色々な食材を使用してのランチと、“ブッシュドノエル”

親子で仲良くケーキを作り、嫌いだったお野菜も料理の仕方でパクパク！美味しいー。



毎年講評の「子ども向け冬季講座」、今年は講師 10 名、講座数 20、参加者 320 名となりました。クリスマスに因んだ、かわいいカゴやカラフルなカゴ、かわいい袋作り、科学の実験と討論、パン作りやケーキ作り、屋外での冬芽の観察、新しいところでは書き初めの講座。皆様に楽しんでいただけたでしょうか。

夏の講座に続いての参加もあり、親子で参加のご家族は「今年は小学校最後で来年からは来れないかも」とのお声もありましたが、機会があれば是非参加して頂きたいと講師はお話しされていました。

●上田城で五行歌を楽しもう！

11/18

公開講座



上田市観光会館にて



県外からの参加もあり、皆さんが楽しそうに短歌でも俳句でもない五行歌を体験。皆さんの作歌に講師からは返歌のプレゼントもあり喜んでもらえたようです。地元でも知っているようで知らない上田城の散策もあり、新鮮に感じてもらったことと思います。講師は五行歌の活動を市民の皆様に広く知って頂ける良い機会として、地元3紙にも働きかけて取り上げ掲載していただきました。季節を変えて上田城の春の青葉、千本桜、雪景色の時期などにもやってみたいと講師は今後の活動に前向きです。

《塾生》◇五行歌たるものを認識せぬまま参加しました。“心の中に溜まっているものを素直に吐き出せる”これは生きていく中でとても大切な事だと思いました。深く考えずにポツと吐き出す。これからは心の中に・・・が溜まった時には沢山書き出したいと思っております。
◇紅葉真っ盛りの上田城で即詠、皆さん本当に初体験？先生の返歌が瞬時に出来てくるのがビックリ。

●赤ちゃんのやわらか抱き方講座とベビーヨガ

10/26

色々な抱っこの仕方やおんぶで、子育ての参考に!!
簡単に出来る事ばかりでも、抱っこの種類や方法、その理由も一緒にお伝えし、子育て最中のお母様方と触れ合いながら、楽しいリフレッシュの時間を過ごしていただけたでしょうか。

*ベビーヨガ

赤ちゃんもヨガが出来、触れ合い歌いながらエクササイズしました。
熱心なお母様はメモを取りながら受講されていました。



《塾生》◇体の仕組みに沿った内容、家でもやってみたい。
◇先生も優しく、講座の雰囲気もとても良くて楽しく受講出来た。
◇教えていただいた抱き方を主人にも教えて負担が分散できそうです。
◇赤ちゃんの便秘予防のマッサージ、良かったです。早速毎日やっていきたい。
◇ヨガの後、安心したのか眠ってしまいました。(気持ちよかったのかな)

ふれあい展示会 & ミニコンサート

2/16.17
2/23.24
於：イオン上田店



展示会体験
素敵な作品が沢山!!



誰でも五行歌



成果発表会

3/17 開催



講座の見学が出来ます!

講座を見学したい方は、講師又は事務局にお問合せ下さい。
体験する場合は実費材料代がかかる場合があります。

見学できない講座もありますので、講師の了解を得てからお出かけください。

【編集後記】昨年12月、上田自由塾の創設に多大な貢献をされた山口忠久先生がご逝去されました。ご冥福をお祈りするとともに、その志を継いでいきましょう。平成30年度も無事、閉塾式を迎え、色々な行事も素晴らしいものでした。新元号年度も始まります。新しい時代も平和であることを願いつつ、講師、塾生の皆様が元気で、一層楽しい充実した上田自由塾を作っていきますようお願い致します。



生涯楽習 上田自由塾だより【23号】
平成31年3月31日

編集/発行 生涯楽習 上田自由塾 広報委員会
〒386-0016 上田市国分985-1 985号ビル3F
TEL 0268-22-6840 FAX 0268-71-0384
Eメール uedajiyujuku@ivory.plala.or.jp

山口忠久前塾長 追悼特集



平成30年12月10日、山口忠久前塾長がご逝去されました。山口先生の功績や思い出を、皆様にお寄せいただきましたので、ここに追悼特集として掲載させていただきました。

山口忠久先生を悼む

上田自由塾塾長 滝澤 修一

山口先生の訃報に接したとき、やはりそのショックは大きなものがありました。

私自身は、3年余り前までは自由塾の活動に携わってきたものではありませんでしたが、縁あって、お誘いをいただき、そして自由塾の成立の経過と理念、そしてその素晴らしさを知り、塾長を引き受けました。

私は、当時の就任挨拶で、「山口忠久先生のこれまで多大のご尽力に心から敬意を表するものです。私には、同様の働きは到底できませんが、その志を忘れることなく、この自由塾が一層発展できますよう微力ながら務めを果たす所存です。」と述べました。その思いは今一層強くなっています。

そもそも自らが塾長を退き新しい塾長をと決断されたのは山口先生ご自身でした。それは病気のためです。手術を予定されており、今後の上田自由塾の発展を考えての決断だったと思います。

山口先生は、私より二回り年上で、父親に近い年代の方でした。しかし、塾長退任後も、上田自由塾への熱意とバイタリティーは最後まで失われることはありませんでした。

山口先生は、常に上田自由塾の発展の方向性について模索されていました。現状に甘んじてはいけないう思いだっただと思います。例えば、「誰でも先生」が上田自由塾の理念ではあるが、それでは講師として誰かが手を挙げないと講座はできないことについて、「上田自由塾」自らが講座を開設することができないか、ということを考えておられました。また、私たちも何度も議論してきた講座開設のための塾生の最低人数についても、晩年の山口先生は、たとえ少なくとも学びたいという希望を持っている人々を大切にしなければいけない、ということを強調されていました。

これらは、時に多数の支持を受けることにはなりませんでした。常に発展のために何が必要か、何かできないのかということを考え続ける山口先生の姿勢は、私たちが見習うべきものだと思います。

私たちは、山口先生の志を忘れず、今後、上田自由塾の発展に尽力したいと思います。その思いを込めて、山口先生のご冥福をお祈りします



平成26年度 第1回10年継続講師・受講生表彰式

平成 30 年 12 月 15 日

生涯楽習「上田自由塾」元副塾長 遠藤哲夫

謹んで生涯楽習「上田自由塾」初代塾長山口忠久様の霊に申し上げます。

前塾長は人生の前半を学校の教師として子供たちと向き合い、定年退職後は市の嘱託職員、退職後は自由塾の立ち上げにご尽力いただきました。生涯学習推進体制整備に集う多様な有識者と築いてきた人脈を生かし、緻密な計画と周到な準備を重ね、大胆な決断力を実行し自由塾の設立の目標を立てながら、まず自らの町の中で実践しました。二期の自治会長を務め、町づくり、人づくり、福祉など色んな委員会を設置し、木町通りの拡幅工事、木町獅子の復活、道路開通祝でのお練り、「舗道に花を飾る活動」、八年間に亘って子供達の朝の登校の見守りと声掛けなど、自治会での活躍も人づてにお聞きし、人間力の大きさに圧倒される思いでした。

そして奥様も色々な方面でのご活躍があり、大きな内助になっていたのではないのでしょうか。

また、自由塾事務局内では、「武士の一言金鉄の如し」を感じさせる一面もありながら、来訪者には「さあ、お座りな」の声掛けに事務局内はホッとしたものです。お孫さんの話をする時は表情がゆるみ、にこやかなお顔になっていました。また対称的に、運営委員会では資料の作成にもチェックが入り、検討内容も総て最終決定は前塾長がしていました。前塾長の口癖で「朝令暮改」という言葉がありますが、草創の頃ご苦労され、掲げた理念を大切に色々な変化と進化を経て大きな自由塾になりました。

講師塾生と共に感謝申し上げます。長い間お疲れ様でした。ありがとうございます。安らかにお休みください。

- 一、平成 17 年 11 月 16 日 表彰状「教育文化功績賞」 上田市長
- 一、平成 26 年 4 月 12 日 表彰状「感謝状」 生涯楽習上田自由塾 10 周年記念実行委員会
- 一、平成 29 年 10 月 1 日 叙勲「瑞宝双光賞」 内閣府
- 一、平成 30 年 12 月 10 日 叙位「正六位に叙する」 内閣府



平成 30 年 12 月 16 日

自由塾フォークダンス講師 高藤 袈裟幸(東御市滋野在住)

山口忠久先生のご逝去を悼み謹んでお悔やみ申し上げます。

私と先生との出会いは平成 17 年、上田自由塾設立の頃役員として招集していただいた時かと思います。それ以来ずっとご指導いただき自由塾の講師を続けることができました。自由塾草創の頃ですから講座の会場をとるために、あちこちあいさつ回りに歩き、自由塾を宣伝するためにビラ配りなど一緒にしました。先生は各講座を訪問して塾生に声をかけたりも、そしてその頃毎月のように役員会で自由塾のあり方などの熱い議論をした頃が懐かしく思い出されます。自由塾が軌道に乗った平成 22 年頃、自由塾歴史の記録にはありませんが、大きな事案に遭遇しました。「悩み多き日々の頃」と先生は回顧録に記されています。私はその時役員では無かったので経過を見るだけでしたが、それは先生にとって一番大きな苦難であったようです。進路には曲がり角がある、そんな時々に先生と二人きりで話し合う機会が多くあり、先生は私の考え(他の任意団体の運営の場合はこうですか・・・など)をよく聴いてくださいました。先生は教育魂の強いリーダーシップを持つ指導者でしたが、私のような青二才の経験談に耳を傾けてくれる心やさしい包容力のある熱血漢であったでしょうか。

先生は塾生・講師と積極的に語り合いを続け、上田自由塾の理念を説いていました。

生が掲げた崇高な理念は、私どもがこれから進むべき道標となっています。

生前、先生は「自由塾の理念が伝承されないほど悲しいことはない。理念があって自由塾がある。理念こそ継承されるべきであると確信している」と述べています。

先生！ご安心下さい。必ずやこの理念を伝承してまいります。自由塾の発展にすべてを傾注して来られました先生のその功績は、誰も比較にならないほど甚大です。

先生からの数々のご指導・鞭撻に感謝申し上げます。本当に有難うございました。

心からご冥福をお祈り申し上げます。



平成 31 年 1 月 31 日 なかよし会一同

前塾長、山口忠久先生の訃報に驚きと寂しさがこみ上げて来ました。上田自由塾の立ち上げから今日の自由塾発展に、全力で取り組んでいらした先生のお姿が目には浮かんできます。その自由塾で 1 講師として貴重な時間を一緒にできた事が良い思い出です。米寿のお祝いの席での先生の嬉しそうなお姿が昨日の事のように思い出されます。長い間お疲れ様でした。やすらかにお休みください。ありがとうございます。